

令和2年第2回定例会 一般質問通告表

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
1.	3番 阿部 祐己	1. 行政運営について 2. 教育問題について 3. 防災対策について	イ. 新型コロナウイルス対策支援制度について (1) 特別定額給付金の状況について (2) 藤崎町飲食業者緊急対策支援金給付事業の状況について (3) 新型コロナウイルス感染症対策持続化給付金事業の状況について (4) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金事業の状況について ロ. その他の町独自の支援事業について (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済、住民生活の支援等の事業は考えているのか (2) 児童手当の加算、一人親への手当等について イ. 新型コロナウイルス対策により一斉休校での問題点は (1) 昨年度及び今年度、一斉休校となったが、授業時間の不足はどの程度か (2) 一斉休校から非常事態宣言解除になるまで部活動及びスポ少も休止となりましたが、今現在と今後については (3) 多くのスポーツ、文化関連の大会等が中止となり学校施設の利用禁止や制限が加えられたが、子供たちの心のケアについては イ. 災害時における一次避難所の現状について (1) 各施設のトイレ洋式化の状況について (2) 各施設における備蓄品等の状況について ロ. 二次避難所の環境整備について ハ. 自主防災組織の現状について
2.	4番 五十嵐 忍	1. 学校教育について	イ. 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 首相の要請通りに3月2日から一斉休校したことは、町として適切な判断だったのか。他にどのような選択肢を検討したのか。 (2) 4月22日からの再度の休校を決めた経緯を示せ。 (3) 今後、休校措置をとる場合の基準は何か。 (4) 新型コロナの影響で学費等に困窮する学生に、町奨学金による支援は検討しているのか。 ロ. 入学式について (1) 小中学校の入学式の時間設定が両方に出席する保護者への配慮に欠けているのではないか。

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
3.	1番 石澤 貴幸	1. 小中学校での新型コロナウイルス感染症対策について 2. 福館富柳間の防雪柵設置工事について	イ. 一斉休校による子供たちの精神ケアは十分であるか ロ. 現在、学校ではどのような感染症対策がされているか ハ. 更なる長期の感染危機に対し、リモート授業という手段は考えているか イ. 計画してる防雪柵の形式と根拠について ロ. 設置により道路が狭くならないか ハ. 農業用水路にかかる橋の部分は設置されるか
4.	5番 奈良 完治	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	イ. 対応する責任官庁について (1) 今の感染症対策に対する、計画、実施、検証、処置のP D C Aサイクル一連の責任はどこで受け持っているのか。 (2) 保健所の職員は都道府県の職員と思いますが、管轄は厚生労働省にあると思われまます。それで、独自性は保たれているのか。 (3) 弘前保健所の組織構図と人員割り当てはどのようになっているのか。 ロ. 対応する医療機関について (1) 県内に対応出来る病院、又、対応している病院はどの位あるのか。弘前圏域ではどの位あるのか。 (2) 行政改革、財政改革の中で大規模な病院も無駄を省きギリギリの線で医療機器、人員を揃えていると思うが町として増設、増員等の情報は入手しているのか。 (3) P C R検査等の拡充を弘前圏域の中で協議しているのか。 ハ. 町民に対する経済対策、支援対策について (1) 大打撃を受けている製造業、卸業、小売業、運輸、宿泊、飲食、サービス業の当町における現状把握はしているのか。 (2) 雇用不安から住宅新築等のキャンセルも見受けられるが、若者移住すまいづくり補助事業に影響はないか。 (3) 新型コロナウイルスの影響で離職、アルバイトできない人達に援農等、雇用便宜も必要ではないか。又、半額補助も検討しては。 (4) 更なる国の補正があるようですが、医療機関への人工呼吸器等の提供、職員への防護服等装備援助すべきではないか。

順番	議員氏名	質問事項	質問要旨
			(5) ウイルスと向きあいながら地域の経済を回転させ、町民の生活を守っていく為にも更なる国の補正の場合はプレミアム付き商品券、現金支給等実効性のある対策をすべきではないか。 又、小中学校には是非ネット授業に備えてタブレットを導入すべきではないか。
5.	2番 三上 道人	1. 地域経済の活性と住民生活の向上について	イ. 町巡回バスの抜本的見直しについて (1) 町巡回バスの運行状況について (2) 当町における運転免許返納者数について (3) 有事の際の避難移動にバスを利用する予定であるが、その具体的内容について (4) 冬期間の中学生のスクールバス運行について
6.	7番 奈良岡 文英	1. ポストコロナ社会のあり方について 2. 空き家対策について	イ. コロナ収束後のまちづくりについてどのように考えるのか (1) 感染予防対策について (2) 各イベントの再開と今後の方針について (3) 町財政に及ぼす影響について イ. 町内空き家の実態はどうなっているのか (1) 空き家の実態と対策について (2) 空き家等調査審議会の役割りについて (3) 衛生、環境、景観上の問題はないのか
7.	13番 浅利 直志	1. 町長の基本姿勢について 2. 新型コロナウイルス感染症対応について	イ. ふじさき食彩テラスの「決算状況」について ロ. 運営計画・方針について イ. 新型コロナウイルス感染症とむきあう中で学んだことについて ロ. 人間とコロナとの「共生の時代」という認識についての町長の見解について ハ. 今後更なる補正予算の拡充についての見解について ニ. 弘前圏域における医療・介護分野の今後の強化策についての町長の認識について ホ. 新型コロナ対応の中での「生活保護制度」の運用改善について (1) 2020年3～5月の申請者数、受給者数について (2) 自動車保有要件、資産保有要件などの緩和について